

2018 第19回 郷土の森づくり

～サンルダム植樹会のご報告～

9月22日（土）に開催しました「2018第19回郷土の森づくり」では、寒空の中、今年も多くの皆様にご参加をいただきました。

本植樹会は今年で19年目を迎えますが、今年も「生態学的混播・混植法」(*)により、計123ユニット・1230ポットの植樹を行うことができ、これまでにダム貯水池周辺へ植樹した本数は約25,100ポットとなりました。

今年植えた苗木が立派な森になるまでには、長い年月がかかりますが、温かく見守っていただければと思います。



せいたいがくてきこんばこんしょくほう
※生態学的混播・混植法：サンル川周辺の自然林から採取した種や苗木を植え、できるだけ自然に任せてその場にあった森をつくる植樹手法。



寒空の中、約180名の方にご参加いただきました



昼食時には職員が作った豚汁をご賞味いただきました

【主催】北海道開発局 旭川開発建設部 サンルダム建設事業所
【後援】下川町